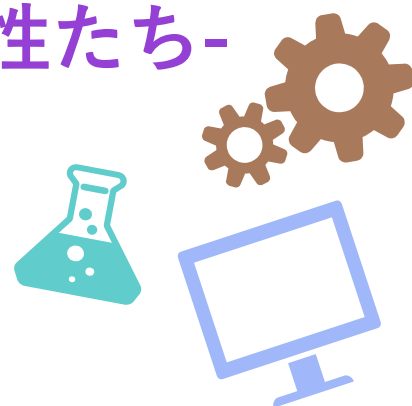


Vol.2
2021

高知工科大学
女性エンジニア協会
-理工系分野で活躍する女性たち-



CONTENTS



03 KSWE紹介

07 SPECIAL INTERVIEW

学長 磯部 雅彦

09 理工系女性 INTERVIEW

教員

10 村上 和子 教育講師

11 小川 志帆 助教

12 濱田 愛 助教

卒業生

13 西岡 りえこ さん

14 川島 成絵 さん

学生

15 システム工学群

16 環境理工学群

17 情報学群

留学生

18 Chunyuan Lanさん

男性教員に聞いてみました！

19 敷田 幹文 教授

20 PICK UP！研究室

システム工学群

21 光計測工学研究室

21 景観デザイン研究室

環境理工学群

22 染色体機能制御学研究室

22 材料組織制御学研究室

情報学群

23 視覚・感性統合研究室

23 コミュニケーション
& コラボレーション研究室

24 分散処理OS研究室

先輩に聞きました！

26 KUT CAMPUS LIFE

27 クラブ・サークル活動

フットサル部

女子バスケットボール同好会

茶道部

てくねこ

28 CAMPUS SPOT

28 ONE DAY REPORT

システム工学群 中嶋 響 さん

環境理工学群 高畑 亜里沙 さん

情報学群 黒木 美那 さん



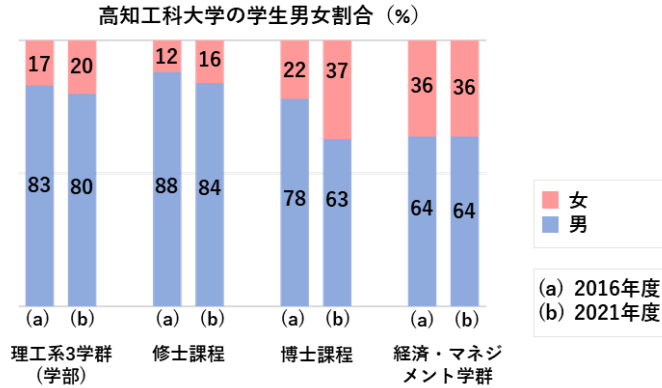
What is KSWE?

女子高校生の疑問と共に高知工科大学の理工系女子学生とその支援団体の活動を紹介します

理系は女子が少ないイメージが強いけど実際どうなの？



高知工科大学の学生割合を見てみよう！



確かに経済・マネジメント学群に比べると理工系分野の女子の割合は少ないね。でも、2016年度と比較すると少しずつ増えているね！

とはいえ、まだまだ女子学生の割合は低いんだね。人数が少なくても女子学生同士の交流はあるのかな？



実は高知工科大学には理工系の女子学生を支援する団体があるんだ！
その中で理工系女子のネットワーク形成を目的とした活動も行われていて、女子学生同士が学群・学年を超えた繋がりを作ってるよ！

高知工科大学女性エンジニア協会 KSWE(KUT Society of Women Engineers)

高知工科大学の理工系女子学生支援を目的として2016年に設立された団体です。
理工系女子学生の活躍を応援し、エンジニアとして未来を切り拓くことのできる人材の育成を目的としています！

Members

教職員 5名
学生 18名



2019年撮影

Goals

1. ネットワーク形成
2. 女性エンジニア育成
3. キャリア形成
4. 理工系選択の推進
5. グローバル人材の育成

KSWEの 女性教員

システム工学群 / 電子・光工学コース

李 朝陽 教授

LI Chaoyang



ナノテクノロジー研究センター先端機能材料デバイス分野
国際交流センター (IRC) センター長

光・エネルギー研究室

半導体エレクトロニクスを活用するため、酸化物などのワイドバンドギャップ半導体材料を用いて、ナノシート、ナノロッドなど新しいナノ構造の創製とメカニズムの解明を目指して研究しています。ナノ材料合成や構造に基づいた省エネ・照明や太陽電池への応用を目指しています。

環境理工学群 / 生命科学コース

堀澤 栄 教授

HORISAWA Sakae



森林資源学研究室

微生物の分解力や生産力を使って、再生可能な植物資源の資源変換技術の開発を目指しています。また自然界の微生物の姿に学ぶために、環境中の微生物群衆の構造と機能を研究しています。

システム工学群 / 知能機械工学コース

芝田 京子 准教授

SHIBATA Kyoko

アドバンスロボティクス研究センター

ヒューマンメカトロダイナミクス研究室

セルフヘルスプロモーションを実現する研究開発をしています。ウォーキングやジョギング時の動きや姿勢をウェアラブルセンサやカメラで手軽に測定します。測定データを基に導いた質的評価をユーザにフィードバックして、自身の健康意識を高めることにつなげます。



環境理工学群 / マテリアル工学コース

新田 紀子 准教授

NITTA Noriko

ナノテクノロジー研究センター未来材料先端解析分野

ナノ科学研究室

半導体材料に加速器や電子顕微鏡をもちいてエネルギービーム（イオン・電子）を照射した場合の効果を実験的に調べています。エネルギービームが材料に与える照射損傷の研究に加えて、材料改質や新しいナノ材料の創製も試みています。



1 ネットワーク形成



2021年2月に開催した国際交流会

ミャンマーの
こと
について
知ることが
できました!

理工系女子交流会、大学間交流会

- 月に1回程度開催
内容・テーマは自由
→ 部活動、就職活動、履修、アルバイトなど
- ✓ 教員・研究者と講義や研究以外で関わることで、学生にとって身近な存在に
- ✓ これまでとは異なる人脈が広がり、大学生活の充実度を上げる要因に
- 学群・学年を超えた学生同士、教員、研究者と繋がる機会を増やす



講演会

- 学内外から講師を招待して開催
→ テーマは「キャリアデザイン」や「研究活動」など
- IEEE WIEのイベント参加
- KSWEの活動をポスター発表
研究者・技術者たちのキャリアに対する考え方を学ぶ
→ 今後の活動に向けた意見交換

- 女性研究者・技術者のロールモデルを通して、選択肢・可能性の多さを感じる
- 学生の専攻に対するやりがいや興味を膨らませる



IEEE WIE 2019に参加した学生(左側)

2 女性エンジニア育成



2018年12月の矢野絵美さん(IEEE JC WIE 2016-2017 会長)による招待講演

実際に活躍されている女性
エンジニアの話を知ることが
できました!



3 キャリア形成

2019年11月に参加した企業でのランチ会



2020年11月に開催したメイクアップ講座

プロの方からメイク
の基本を学べます!

メイクアップ講座

- 資生堂ライフクオリティビューティーセンターの講師から就活メイクを実践形式で学ぶ
- 留学生にも積極的に参加を呼びかけ
- 学会主催フォーラムへの参加支援
- 日本機械学会主催「メカジョ未来フォーラム」への参加にかかる旅費負担
- 企業連携イベント
- 企業内で定期的に行われるランチ会に参加
- 意見交換と製造事務所・現場の見学
- ✓ キャリアの第一歩である就職活動に対する不安を軽減
- ✓ 実際に企業を訪問することで就職に対するイメージを膨らませられる
- キャリアについて考える機会を増やす
- 自信を持って就職活動に挑めるよう支援する



理工系選択の 推進

4



オープンキャンパスでの女子コーナー設置

- 理工系3学群の女子学生と女性教員の紹介パネルを展示
- 研究や学生生活だけでなく、入学のきっかけや専攻選択の理由なども紹介
- KSWEの活動紹介：ポスターや動画、冊子による紹介

- 進路に悩む高校生に理工系への進学を選択肢として考えてもらう
- 保護者の進学先に対する不安を解消する

2019年度のオープンキャンパスで女性紹介パネルを見ながら在學生と話す高校生



理工系進学についての悩みを解決します！



2018年度のオープンキャンパスで高校生や保護者の相談に乗る女性教員と学生

の育成 グローバル人材



5

2021年度のEnglish Brain



2020年12月にオンラインで開催した信州大学Global Cafeとの交流会

留学生も交えた大学間交流を行いました！

異文化パーティー

- 食事を通して様々な国の文化を学んだり、日本文化を伝える

ランチアワー

- 昼食を食べながら、日本と海外での文化の違いや女性の地位について話す

English Brain

- ネイティブ講師によるエンジニアリングに関するトピックを取り入れた英語教室

- 海外との文化・生活の違いを学ぶ
- 語学力の向上を目指す
- 国際社会で活躍できるエンジニアを育成



女子学生専用教室の開放

- 理工系女子学生が自由に使える場を提供
- 就職・生活に役立つ書籍やPCなどを設置
- 自主学習やグループワーク、情報交換の場として使用

宣伝活動

- KSWEの活動を広く知ってもらう
- 高校生や在學生が将来を考える上での選択肢を増やす

広報活動

- KSWEの活動を広く知ってもらう
- 興味を持ってもらいイベントの参加者を増やす



2019年度の講演会でサポートをするSSA



イベントなどのサポートをします！

女子学生専用教室の設備

6

その他の活動



Special Interview

高知工科大学学長

磯部 雅彦

ISOBE Masahiko



Profile

東京大学工学系研究科土木工学専門課程修了. 東京大学工学部土木工学科教授、東京大学大学院新領域創成科学研究科教授、東京大学副学長を経て、2013年より高知工科大学副学長・教授。2015年、高知工科大学学長就任。
専門：海岸工学, 沿岸域環境学。

磯部雅彦学長にKSWEのメンバーが直接インタビュー！
KSWEや高知工科大学に対しての意見を、学生の視点からお聞きしました。

一男女共同参画推進の中で、生徒・学生に向けての取り組みもあげられています。これについてご自身の考えや意見を教えてください。

今も含めてこれからどのように男女共同参画を考えていくか、見直さないといけないと考えています。個人の人生に最も大事なものは、性別に関係なく、それぞれが人生の目的を持ってそれを達成する過程の中で自己実現をしていくことだと思います。個人の生きる方向性に決まったものは無く、それぞれが考えて人生を歩んでいかなきゃいけないわけで、それを考えたら男女共同参画なんて当たり前ですよ。

何をしたいのか、何ができるのか、そういうことを基準にしていけるような環境を整えていくのが、今度は社会の義務だと思います。個人が自己実現をしていこうと思った時に、社会がそれを許さない限り、やりやすい環境をつくることはできません。そのため、そういった環境を整えていくのは非常に重要な課題だと思います。

それでは具体的に何ができるのかというと、限られているし、大学という中だと更に限られます。本学では女性が工学を目指した時に、できるだけ入りやすい環境を整えたいと考えています。

一高知工科大学の理工系学群における女性割合をあげるために、女子中高生に向けてどのようなアピールを考えていますか。

これは2つあって1つは、性別を意識しないのが男女共同参画の最終目標であるように、工学系の魅力をアピールしていくことです。まずはモノづくりに興味をもってもらうために、教員が中高生を中心にブルーバードという訪問教育をやっています。もう1つは女性が入りやすい環境を整えていくことです。例えば、女子寮の設置です。現状として、高校までの教育を受ける中で、女性と工学が結びつきづらく、女性が入る機会が少ないですね。その中で、学生もご家族も寮があれば安心して入りやすいと思います。また、工学を目指す女性エンジニアの会（KSWE）を作り、女性同士が集まれるようにしました。本学では、まだ理工系の女性が2割程しかいませんから、そういう会で情報交換をしたり、リラックスできる場を用意したりできると思います。工学を学びやすい環境を大学で整えて、皆さんの夢を叶えて欲しいという思いで作りました。

一海外の女子学生と日本の女子学生に違いは感じますか？

海外といっても国によって全然違うので、比較は実は難しいと思います。例えば、中国では男女共同参画が基本で、男女関係なく仕事をするのが当たり前の意識になっているわけですね。それから、北欧でも女性の工事現場監督は当たり前に見ますが、日本で現場監督が女性だと、少し珍しい目で見られると思います。そういう社会の扱いが輪をかけて、日本の学生の社会参加に対する意識はまだ低い気がします。でも、社会も育児休暇を女性だけでなく男性も取れるように変わりつつあるように、このところ相当意識は変わってきている印象ですね。

一次に、高知工科大学もしくは日本の女子学生の行動や考えについてどんな印象を持っていますか。

海外に行って日本人に会うことって多いんですね。その中で、外国に住んで、仕事や勉強をしている女性が多い印象を受けています。自主的に日本から飛び出して、勉強や仕事で活躍しているとか、あるいは海外から戻ってきて何かやっているとか、そういう人が多い印象をもって、すごく気概や元気がある女性が多いなあと感じています。そういう部分に感心しますし、そういう学生が増えてほしいと思います。また、真面目に勉強して型にはまったところで良い成績を取るだけでなく、そこから何か飛び出していくようになって欲しいです。

一KSWEの活動に対してコメントや評価、また今後取り組んで欲しいことを教えてください。

5つの目標に対してそれぞれ立派な活動だと思っています。ただ一つ条件としては、楽しくやってください。

学生時代に知り合った人って特別なんですよ。それぞれの立場や地位、考え方が固まる前に知り合った人って本音で話し合えると思います。そういうネットワークを形成して、財産にして欲しいです。また、講演会で今まで全然知らなかったことが出てきて、「それってなんだろう」と疑問を持つことは重要だと思います。それを深く知るきっかけにしてもらいたいです。

アドバイスとしては、こういう活動をした足跡を残しておくといいんじゃないかなあ。設定した目標とそれをどこまで達成できたか記録を付けてあげて、客観的な意味で残しておく自分たちの達成感に繋がると思います。

一コロナ禍で大学生活に不安を抱えている中高生に対して、高知工科大学が行なっている対応について改めて教えてください。

大学でのコロナ対策は「学内で感染させない」というのを目標にしました。学外で教職員・学生も含めて感染するのは、大学としては防ぎようもないし、ある確率で起こるでしょう。だけど、そういうことが起こった時に、学内で感染が広がることのないように対策を取り、感染者が出たとしても濃厚接触者にされるような人を学内では出さないことを目標にしました。

「全体の直接感染を防ぐ、経済的にも支援する」という大学全体の環境を整えることをいち早く行い、教育が正常にできるようにいろんな努力をしました。

一最後に中高生に対してメッセージをお願いします。

特に本学で学べるものとして共通しているのは社会との関わり合いが非常に強いということです。みなさんのこれからの人生を生き生きとしたものにする学問の分野だと思います。学問の勉強は男女に関わるものではないので、是非女性にも工科大に来てほしいと思います。



最後に学長とKSWEのメンバーと一緒に写真を撮りました。(撮影時のみマスクを外しています) お忙しい中取材にご協力いただき、ありがとうございました。

理工系女性 INTERVIEW

高知工科大学に所属する女性教員や学生、卒業しエンジニアとして働く先輩にインタビュー！

理工系女性の先輩方のメッセージをお届けします

文理選択、進学や就職など自分の将来を考える鍵が見つかるかもしれません

-
- 10 教員
 - 13 卒業生
 - 15 学生
 - 18 留学生
 - 19 男性教員に聞いてみました！

幅広い情報の世界に 気付いてほしい！

情報学群

[専門分野] システム設計、プロジェクトマネジメント、生涯設計

村上 和子 教育講師

鹿児島大学 水産学部(海洋生物学専攻) 卒業、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程 修了、1983年～ 日本電気 (株)、2013年～ 現職



日本電気(株)入社後、通信事業者向けの研究開発・システム開発、海外を含む中央官公庁のシステム開発、医療機関向けの研究開発やシステム提案など様々なプロジェクトに参画し、退職時は医療システム事業部マネージャーをしていました。現在はその経験とキャリアカウンセラーの資格と知識を生かし、1年生向け初年次教育、3年生向けキャリア系科目の企画、教材開発と実施、インターンシップ/就職活動の支援や相談対応をしています。

Point

教育講師によるキャリアサポート

1年次のスタディスキルズ、3年次のキャリアセミナー等を通して、情報の魅力を伝え、その世界への羽ばたきを応援します。大学の学びを生かして、イキイキと働ける場所を一緒に探しましょう。

情報分野の魅力

これは二つあります。一つは情報が(電気、水道、ガスに続く)第四の社会インフラになり、情報(通信、システム他)の技術無くして社会が動かせないという責任感です。もう一つは情報の仕事、新しい技術の開発、サービス企画、提案など広い視野や想像力が必ずや仕事にわくわく感を感じること、実際に稼働した時の達成感を味わえることです。

学生に求めること

仕事に就いて、求められるスキルや態度は異なりますが、共通するのは、①明るさと元気さ、②上司/お客様の意見は大事だが鵜呑みにせず自分で正しいかを考えられる力、③必要な情報は自分で積極的に探せることの三つです。このため社会に出て専門性を深める資格取得、語学学習などが必要です。

自主的な行動が 人を成長させる。

学生には、人とネットワークを作るスキル(友達作り)と、自分自身で必要な情報を探る興味のあること、はやってみる姿勢を期待しています。いつまでも与えられるものに、満足してはいけません。人は成長できません。誰かに言われたからやるのではなく、自主的に自分で目標を見つけ、一歩を踏み出してください。自律的に成長しましょう。失敗も人の大事な経験です。失敗を恐れる必要はありません。



変化する社会の中で後悔のない進路選択を

周囲の意見だけでなく、自分自身で「私は女子だし、どうせ…」と考えていませんか？自分が勉強したいこと、やってみたい仕事をやる前に自分で諦めていませんか？自分が満足する人生を送らずに後悔が残る人生を選びたいですか？コロナ禍の様な予測不能なことも起き、技術が一気に進歩し、社会も大きく変化します。未来の予測ができない時代になっているので、先の事は分かりません。せめて自分のやりたいことに挑戦するなど、後悔のない進路選択をしてください。



一つでも多くの 新しい生命現象を解明したい

環境理工学群

[専門分野] 分子生物学

小川 志帆 助教

武庫川女子大学薬学部 卒業／副手・助手、姫路工業大学理学研究科 修了、Dana-Farber Cancer Institute Research associate、出産育児を経て、大阪大学理学研究科特任研究員、2020年～現職

生命の根幹をなす遺伝情報をコードするDNAは、細胞が分裂増殖する際、完全に複製され分配される必要があります。限られた時間内に完全にDNA複製するためのメカニズムの一つとして、時間的・空間的にDNAの核内配置と複製開始は制御されているのですが、これまでに、細胞老化と関わりのあるテロメアがこの制御機構に関与していることを明らかにしてきました。酵母からヒトまで保存されているこのメカニズムのさらなる生物学的意義を明らかにしたいと考えています。

Future 研究者としての将来像

1つでも多く新しい生命現象を明らかにすること、1人でも多くの後進に科学の面白さを伝えていくことかと思えます。



世界中で誰も知らない生命現象を「自分の力で解き明かすことができる」ということではないでしょうか。それがノーベル賞級の発見ではなくても、新しい現象を見つけた時には、宝物を見つけたような驚きや高揚感があります。また、幼い頃から医療に携わる仕事でした。いとわがわがで、直接医療に携わることがなく、自分の見つけた研究成果が医学的に応用される可能性があると実感します。

科学分野の魅力

大学では、自由にテーマを選んで研究ができます。また、発展途上の学生たちと一緒に研究することにより、思いがけない発見があったり、ユニークなアイデアが出て来たりという刺激があることも魅力です。また、子育てをする上でも自由度が高いと感じて大学で研究することを選択しました。

研究職の魅力



科学を学ぶことで、大切な人を守るための力に

理系・文系という2つの選択に惑わされることなく、広い視野を持って自分が一生懸命打ち込めることを見つけて欲しいと思います。その上で、科学は日常生活に深く関わる学問です。女性には是非学んでほしいと思います。科学を学ぶことで、コロナ禍においてもネット上の不確かな情報に踊らされることなく、「命を守るために正しいことは何なのか」を自分で考えることができるようになります。それは、大切な人を守るための力にもなると思います。



都市の生活者に寄り添った 視点を持つ研究者に

システム工学群

[専門分野] 都市デザイン

濱田 愛 助教

東京大学卒業、東京大学大学院修士課程／博士課程修了、2020年～現職

都市工学は人間が居住する都市空間を主な対象として、様々なアプローチで都市課題の解決に取り組む分野です。私はその中の都市デザインが専門で、歴史と空間の観点から、都市部で地場産業がミクロに集積し、住宅・商工業が混在している地域の都市空間の実態や制度に関して研究しています。例えば、商店街にも見られるような職住併存型の住宅が、産業やコミュニティなど地域社会にもたらす効果を検証しています。

Future

研究者としての将来像

都市という現実のフィールドでの経験やそこに住む人の話に耳を傾け、自分の研究をどのように地域に還元できるのか、現場での実践からどのような学びを得られるのかを追求していきたいです。そして自分自身も生活に向き合い、都市における様々な経験を積んでいきたいですね。



都市工学は、私たちが日々生活する都市社会そのものが研究対象であるため、専門的な観点からの観察者でありながら、自分たち自身も都市の生活者であることが、面白いところだと思います。専門的な知識が増えるにつれ、これまで自分が生活してきた都市での経験の捉え方が変化するとともに、毎日の暮らしからも多くの学びを得ることができそうです。客観的な都市の見方と、主観的な都市を見る感性の双方のセンスが問われる分野だと思います。

都市工学の魅力

事業者の立場から特定の地域にフォーカスし実際の都市を動かすという選択肢もありましたが、様々な事実を抽象化して関係性を考えていくことが好きで、俯瞰的に複数の都市を比較して長期的な方向性を検討する方が自分の強みを生かせるかと考え、研究職を志しました。大学の研究職は、研究テーマの裁量が大きく自分の好きな課題を設定できることや、学生の皆さんの柔軟な感性に触れつつ共に行けることも魅力的で現職を選びました。

研究職の魅力

既存の枠組みにとらわれない、自分らしい生き方を

女子に限らずですが、多様性が尊重され、人と違う意見や経験、個性を持つことが重視される時代になってきています。柔軟な感性と想像力をもって、異なる考え方や属性を受け入れ、時にはこれまでのルールややり方を変えていくことも期待されます。高知で学ぶ、という選択も、きっと将来あなたの個性の一つになるとと思います。既存の枠組みにとらわれず、信念をもって自分らしい生き方を切り拓いていってください。

Graduates

日々の業務の取り組みが 私生活の充実につながる

システム工学群
建築都市デザイン専攻
2013年卒業

西岡 りえこ さん

電気通信産業、建設業



現在、多くの方がスマートフォン(携帯電話)を利用しており、生活に欠かせないモノとなっています。携帯電話で通話やインターネット等のサービスを利用するには、お客様と無線基地局との間に目に見えない電波を発射させなければなりません。私たちの会社ではその電波を発射させるため、無線基地局の設計・施工をしており、私は主に電波に関する業務を行っています。基地局から電波を発射するには電波法を順守しなければならず、電波に関して理解をするため日々勉強しています。

Check

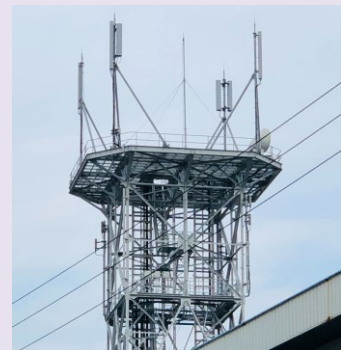
私の目標

「第一級無線技術士」の資格取得



大学の学びと仕事
大学では主に土木系について学び、就職するうえで地元の建設会社へ就職したいという思いがありました。現在の勤務先は、私の地元では少し有名な建設会社でしたので採用試験を受け、内定を頂くことが出来ました。元々土木関連部署を志望しておりましたが、叶わず別の部署に配属が決まり、現在の職に就きました。

働く女性の支援と環境
産前産後休暇・育児休暇・時短業務等があり、私も取得しました。他にも育休復帰後、子供の体調不良や検診・予防接種等の看護休暇や有給休暇取得の際にも快く休暇取得をさせて頂いております。もちろん、休暇前後ではフォローも必須と考えており、ましては真面目にかつ丁寧に取り組むことを心がけています。周囲の方々の支えがあり、フルタイム勤務で家族との時間も出来ます。私生活は充実しております。



電波を発射させるための無線基地局

不思議や興味が学びを深める意欲につながる

進路や就職活動において自分がどこへ進みたいか悩んでいる時期ですね。1つのきっかけとして、今の生活において興味のあるモノ、当たり前のように利用しているモノについて考えてみてください。なぜ?と考えると不思議へと変わり、それを知ろうとすることで、興味が沸き、学びが深まります。私はその意欲が進路につながってくると思います。学生の間遊び・学びにたくさんの時間を費やして、それを通して興味のあること、不思議に思うことを増やしてみてください。

仕事をしているからこそ より魅力的な女性になれる

情報学群
情報通信専攻
2018年卒業

川島 成絵 さん

本田技研工業(株)

自動車業界でよく言われるCASEの1つにあたる「コネクテッド」に携わっています。具体的にはコネクテッドサービスをお客様に提供するためのサービス企画～システム開発およびその運用が主な仕事となります。2020年2月に発売されたFITを皮切りに始まったコネクテッドサービス開発を行わせていただき、現在も運用や新規システム開発を行っています。また、日本のお客様だけでなく、海外のお客様向けのサービス企画～開発も担当しています。

Check

仕事のやりがい

お客様に喜んでいただける
サービスを提供すること！

大学の学びと仕事

大学では通信専攻で特にネットワークの勉強をさせていたいただきましたが、今の仕事と直結しているかといわれるとそうではありません。ただ、コネクテッドは車と何かがつながるといいうサービスであるため、この知識、特にネットワークの知識が必要になります。大学時代の研究が直に活かせるのが、その学びがあったからこそ、コネクテッドサービスの企画・開発に携わることができたと思っ

働く女性の 支援と環境

現在の職場は15%くらいが女性です。主な制度として育児休暇があり、女性のライフイベントに理解ある職場なので取得しやすい職場環境です。出産を経験している女性はこの制度を利用して、復帰されている方がほとんどかと思っています。実際に育児休暇を取得し復帰された先輩もいらっしゃいます。また、男性の育児休暇取得も可能です。出産後も時短・在宅勤務ができる制度や環境も整っており、子育てと仕事の両立もしやすい会社だと思います。



マレーシアコネクテッド立ち上げ時の写真

やりがいのある仕事を見つけて、人生を充実させてください

仕事と女性としてのライフは両立できると思います。仕事をしているからこそ、より魅力的な女性になれると私は思っています。今や女性だからといって働きづらいような世の中ではないので、ぜひ自分にとってやりがいのある仕事を見つけて、人生を充実させてほしいと思います。



やりたいことに
忠実に過ごし精一杯
楽しみましょう



システム工学群

橋爪 見奈さん

学士課程3年 東京都出身

理系に進んだ

きっかけ

当時、アメリカに留学したほど外国の文化や言語に興味があり、しかし同時に宇宙が好きで、宇宙開発に携わりたいという気持ちもあつたため、理系・文系の選択は容易なものではありませんでした。そんな私が留学中に感じたのは、英語ができるだけでは意味がないのではないかと、ということでした。大事なものは、英語をツールとして何をするかだと思つたのです。宇宙開発は各国が協力して進めていくため、英語は母国語が異なる国同士がコミュニケーションを取るために必

要不可欠です。宇宙工学の道に進むことは、宇宙に携わり、英語にも触れられる、私の夢を同時に叶える選択でした。

女子中高生の
の皆さんへ

理系・文系の選択をするときに、科目の得意不得意や消去法で決めるのではなく、将来自分は何がしたいのか、それを叶えるためには何を勉強しなくてはいけないのか、という視点で一度考えてみてください。中学校・高校生活も自分のやりたいことに忠実に過ごし、精一杯楽しみましょう！



English Boot Campという大学の英語研修プログラムでの、同じグループの学生との記念写真です。

憧れを現実に
変えていきましょう



システム工学群

西山 莉名さん

学士課程1年 岡山県出身

理系に進んだ

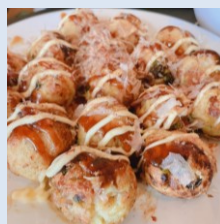
きっかけ

小さい頃から航空機が好きでいつか飛行機にかかわる仕事をしたいなと思つていました。その夢をかなえるためにどのような形で今後飛行機にかかわっていこうかと文理選択の際に考えたところ、実際に飛行機本体に深くかかわっていける設計などの技術でのかかわりをもつていこうと考え、理系を選択しました。憧れを現実に変えるために頑張つていきたいと思つています！

大学生活

について

私の通つていた学校から高知工科大学に入学した生徒はいなかったのですが、できるの不安でしたが、様々な地域から入学してくる人が多かった大学なので友達もたくさんでき、学食での談笑や授業を楽しく受けています。とても充実した生活を送っています。中学・高校と勉強は大変だと思つますが自分自身の将来のために頑張つてください！



大学生活でできた友達と計画したこ焼きパーティをしました。

大学は色々な ことができます！ 一緒にenjoyしましょう！



環境理工学群

松本 愛香さん

修士課程2年 熊本県出身
材料組織制御学研究室

理系に進んだ

きっかけ

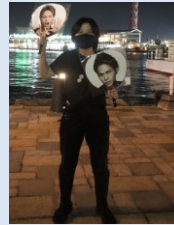
「理系」という響きがかっこいいから選びました(笑)。高校の時に文理選択をする際、仲の良い友人は皆文系に行ってしまった。一瞬迷いましたが信念を貫きました。私の中で理系の醍醐味は1つの明確な答えがあるところだと思います。それが単純明快でいろいろ考えなくなかった私にピッタリでした。もう1つ、理系の大学を選じた理由としては、「白衣」を着たかったです(笑)。



大学生活

について

大学では実際に「白衣」を着て実験しています。理系っぽくてテンション上がります(笑)。講義は無いので、実験しつつ合間にTA(Teaching Assistant)をしています。また、吹奏楽部に所属しており、トランペットをバリバリ吹いています！修士になると、友人たちも卒業してしまい、交友関係の場として部活動は最適です!!休みの日は趣味の時間にあたり、友人と遊ばかりのイメージでしたが、全然そんなことないです。自由に遊べます(笑)。



好きなアーティストのライブに行きました。ライブ後の港での記念写真です。

理系に進んだ

きっかけ

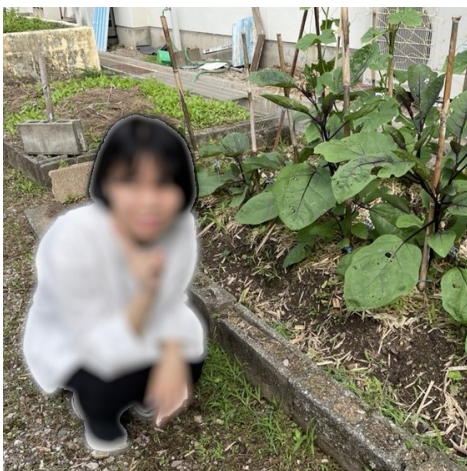
理系に進学したきっかけは、幼少期から周りの研究職の方が何人かいたので憧れを抱いていたからです。中学生のころに読んだ小説の影響で有機合成化学に興味があり、その研究室がある大学を探していた時に高知工科大学を知りました。理系科目が苦手だったので高校時代の授業や受験では苦労しましたが、何とか入学することができました。将来は研究職に就きたいと思っていますが、狭き門なので一生懸命勉強しようと思っています。

大学生活

について

以前からボランティア活動をしたかったと思っていました。SWMの活動もそうです。他にも佐岡活動支援プロジェクトという、大学の近隣の地区で休耕田を地域の方に貸していたさまざまな野菜を育てたり、地区のお祭りを手伝ったりする活動に参加しています。興味のある農業をしたり、地区の方々と関わったり、自主的に活動ができるのがとても楽しいです。他にも香美市の「化を手伝う活動」に参加しています。

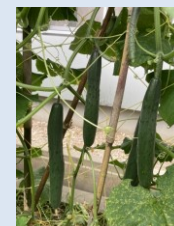
自分の信じる道を 進んでください



環境理工学群

友松 優さん

学士課程1年 大阪府出身



ボランティアでの様子です。現在はキュウリを作っています

勉強したい気持ちを サポートしてくれる 大学だと思います



情報学群

田中 やえみさん

修士課程2年 鳥取県出身
視覚・感性統合重点研究室

理系に進んだ

きっかけ

大学生活

について

中学生の頃に数学とロボットが好きでいつかは30mくらいあるロボットを作ってみたいと思い、工業高校の理数科に進みました。その後、自分だからこそできる理系の道はないかと考えるようになり、筋電位で大学進学の際に筋電位で動かすことのできる義手が開発され、そんなにかっこいいものがあつたのかと人間の脳についてや筋電位に魅力を感じるようになり、また、そこから工学と人間について勉強できる大学を調べ、高知工科大学情報学群への進学を決めました。

大学進学の際に周りの人と上手くやっていけるか一番心配でしたし、みなさんも理系の道に進む際に思うことがあつたと思います。しかし、この大学の情報学群は同じ志を持った人や情報があつており、親近感を持つて話すことができ、高知工科大学を選ぶ人の多くは教授陣の授業を学びたい方やこの大学だからこそできる研究をしたい方だと思つています。なので、同僚が集まる場所だと思えばあまり不安に思わずに入学することができると思っています。



友達と京都水族館に行きました。その時にエイと撮った写真です。

理系に進んだ

きっかけ

大学生活

について

私が理系に進学したきっかけは、もともと数学があまり好きではなく、得意でもありませんでしたが、情報系に少し興味があつたため、色々な先生や友達に質問したりして数学を克服しようと思つた。すると、どんな問題が解けるようになり、数学の楽しさが分かってきて、本格的に情報系の仕事にしてみたいと思つ、理系に進みました。



大学生活は、テストに關しては過去問重視になって勉強がしにくかったり、課題が多かったりして、すごく大変ですが、自分の学びたいことが学べているという実感が得られ、すごく充実した日々が送られています。また、大学は色々な場所から人が集まるので、高校とはまた違った友達に出会えたり、サークルなどにも入ると学群関係なく、友達ができたり、先輩と仲間なれたり、ここでもまた交友関係が広がり、良い経験が出来ると思つています。

みんなの努力が 報われるように 応援しています!!



情報学群

草本 奈那さん

学士課程1年 愛媛県出身



受験勉強のときから毎日勉強で使用している愛用の筆記用具です。

風光明媚で 素晴らしい学習環境の KUTに来てください



情報学群

Chunyuan Lanさん

修士課程2年 中国出身
HEC研究室

研究室では、日本人学生とも研究について話すこともありま
す。例えば、日本人学生が研究
室の新しいメンバーとして入っ
てきたときには、プロジェクト
ごとに研究を紹介し、一緒に研
究を行っています。

日本人学生

との関わり

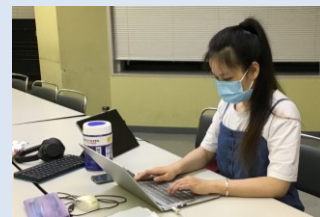
工学は生活を変えたり、人が
やりたくないことを助けたりで
きます。そういうところに関心
を持っていて、工学分野にや
りがいや将来の希望を感じてい
ます。

理系に進んだ

きっかけ

高知工科大学の印象

この大学には美しいという印
象があります。景色という点で
は四季があるし、どの季節も美
しいです。また、研究について
は学校が最大限の支援をしてく
れていて、温かさを感じます。
学部生の時に在籍していた大
学と比べて、自由度が高く、研
究(専攻分野)の範囲が広く感
じます。また、学生の学習環境
も整っていると思います。研究
に集中しやすい環境ですし、留
学生も多いので、たくさんの方
と文化交流をすることもできます。



研究のため、他の学生に
協力してもらって行動実
験を行っています。



(上段) 香美キャンパス正面からの景色
(下段左) キャンパス中心にある池と講義棟
(下段中) キャンパス中心にある時計塔とイチョウの秋の風景
(下段右) 裏側から見た大学図書館

Interview

男性教員に聞いてみました！

男性教員から見た情報分野や本学情報学群の女性、KSWEの活動についてお話を伺いました。

情報学群

敷田 幹文

SHIKIDA Mikifumi



Q. 周囲の女子学生の印象を教えてください。

多くの学生が様々なことに挑戦し、
自分の目標に向かって活動している

様々な活動に取り組んでいるアクティブな学生が結構多く、感心しています。あと、この大学に来て、情報にも色々な分野がある中で、サーバーを扱ったり、インフラエンジニアになりたいという女子学生が結構いることに驚きました。私自身、そういう分野で活動してきて、企業の人と話をしても、女性があまりいない分野という印象だったのですが、私の思い込みだったのかなと感じました。そういった意味でこの大学は、社会にコントロールされずに、自分はこうなりたいと言えるという良い環境だと思います。

研究室には活発な女子学生が多い印象

私の研究室の男女比も、数年前までは女子学生がいなかったり、女子学生が多かったり、年によって違います。今年来た学生は大半が男子ですが、元気でよく発言してくれる女子学生が多い気がします。性別に関係なく人によってよく喋る、喋らないがあるのに、周囲が女子は大人しいというイメージを作ってしまったように感じます。そういう世の中のイメージにとらわれないでいることは大事だと思います。

Q. 理工系あるいは情報分野に女性が少ないことについてどうお考えですか。

工学の世界が広がって、中高生の進路につながってほしい

一言で残念です。やはり男女比は同じくらいの方が良いと思います。そもそも性別によって得意不得意があるということはないのに、社会がそういう風に教育してしまったんでしょう。それで本来ならば、理系で学びたかったかもしれない人が、いつの間にか諦めてしまっているんじゃないかと思います。きっと向いている人がもっといると思うので、男子学生だけでなく女子学生も増えて、どんどん活躍してほしいです。

情報分野の人気も出て、昔より女性が増えたかもしれないけど、まだ少ないと思います。この大学の情報学群の中で学べることは幅も広くて、学群全体でもっと女子が増えていいんじゃないかと思います。

Q. KSWEの活動についてどう思いますか。

何度か講演会に参加させてもらいましたが、どれもすごく良い講演でした。あんなにいい話は、もっと男性の教員や学生に聞いてもらいたいし、ぜひ積極的に活動して行ってほしいです。KSWEはすごく良い活動をしていると思うので、将来的には、性別による差がなくなって、女性のためだけの団体がなくても大丈夫な状態になってほしいと思います。

敷田 幹文 教授

情報学群／情報学コース

コミュニケーション&
コラボレーション研究室

専門分野 応用情報通信

経歴

東京工業大学 理工学研究科 情報工学専攻 博士後期課程 修了、1995年～北陸先端科学技術大学院大学 助手・助教授・教授、2016年 現職



何よりも自分の 好きな道を目指すのが大事

女性が少なそうだからとか、そんなことは考えずに、本当に自分がやりたいことは何かを考えたら良いと思います。大人の言うこととかは気にせず、自分の好きな道を目指してほしいです。加えて、少数派であることは、自分をアピールする武器になると思います。少数派ならではの経験をしていて、就職活動のような自分の特技をアピールしていく場に生かしてほしいです。そういう意味では、今理系を目指すのはお得だと思います。

PICK UP ! 研究室

高知工科大学では理工系3学群それぞれに様々な研究室があります
女子学生や女子学生と活動する男子学生に研究内容や研究室の様子を聞いてみました
理工系の学問を具体的にイメージして、興味の種類を探してみてください

-
- 21 システム工学群
 - 22 環境理工学群
 - 23 情報学群
 - 25 先輩に聞きました！

光計測工学研究室

電子・光コース修士課程2年 田中 拓充 さん



研究内容

研究内容としては、目に見えない波長の近赤外光を用いた光計測を行っており、光ファイバを用いた温度センサ、近赤外光を用いた人の血行動態評価、アルカリ金属を用いた光学式磁界センサによる磁界の測定を行っています。私は磁界センサを担当しており、コイルや導線から生じる電磁界の強度分布を、コンピュータシミュレーションによって空間的な評価を行っています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

時期によりますが、学会発表が近いときは1日10時間ほど、そうでないときはマイペースに研究に励んでいます。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

同期とは2回ほどよさこいに参加しました。後輩たちとは基本研究室内でしか交流は無いのですが、LINEで就活や研究に関する相談に乗る程度には仲がよいと思います。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

部活動で吹奏楽をしており、部内の同期や後輩と共に練習に励んでいます。休日にはドライブや外食、桃鉄などをして交流を深めています。



研究室のメンバーとの写真です
(撮影時のみマスクを外しています)

景観デザイン研究室

社会システム工学コース修士課程2年 中嶋 響 さん



研究内容

私たちの研究室では、橋や堤防といった土木構造物や公園や広場などのデザインについて事例見学や設計を通して学んでいます。一般に建築設計ではデザインについて検討されることが多いですが、土木設計では手間やコストの面からデザインが二の次になってしまうことが多々あります。建築と土木の垣根を超えて美しいものを作り出すことが私たちの目標です。

修士設計では、棚田の風景と調和する展望台の設計を行っています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

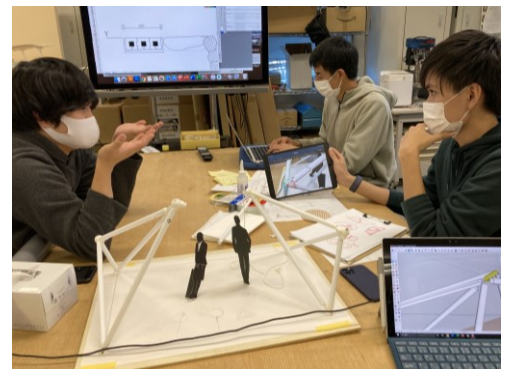
20時間くらいです。修士設計の参考資料を読んだり、設計案を考えて模型を作ったりすることが主な活動です。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

コロナの関係で交流をとる機会は少ないですが、コロナ以前は研究室メンバーでご飯を食べに行っていました。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

他の研究室にも友だちがいるので一緒に課題を考えたり話をしたりします。



研究室には主に模型を作るための道具や材料などが揃っています



染色体機能制御学研究室

生命科学コース修士課程2年 横田 千尋 さん



研究内容

セントロメアは細胞分裂における染色体の安定な継承に必要です。セントロメアは特異的なDNA配列によって場所決めされるのではなく、CENP-Aと呼ばれるヒストンによって場所が決められています。そのCENP-Aとともに働くMis18と呼ばれるタンパク質を細胞内に増殖させた時、本来とは違う場所にセントロメアを形成させるようになることがわかっています。新たな場所にセントロメアを形成するために働くMis18はどのタンパク質とともに働くか解明を行なっています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

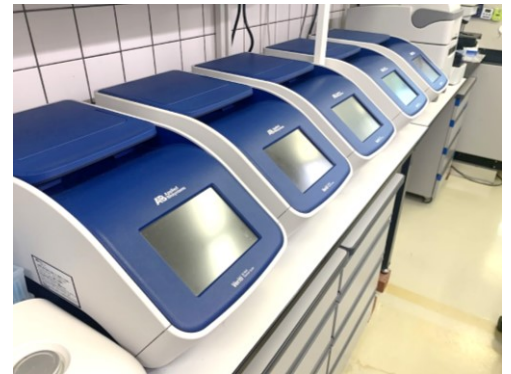
30～40時間くらいです。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

隣の研究室の学生と研究の進捗など雑談混じりに話すことがあります。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

研究室内では研究の話だけでなくプライベートの話もし、先輩後輩関係なく仲の良い関係です。
また、コロナが流行る前は教授を含めた忘年会や新研究生歓迎会を行い、コロナ禍ではオンライン飲み会を開いたこともあります。



実験に使用するDNAを大量に増やすために使われる装置です

材料組織制御学研究室

マテリアル工学コース修士課程2年 松本 愛香 さん



研究内容

SDGsの7つ目の目標に向けて、世界的に新しいエネルギー供給技術が必要です。近年は水素エネルギーが注目されています。その水素を得る方法として水の電気分解を用いることでクリーンな供給源になると考えられています。そこで私の研究では、水素を効率的に得るための電極材料について検討を行っています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

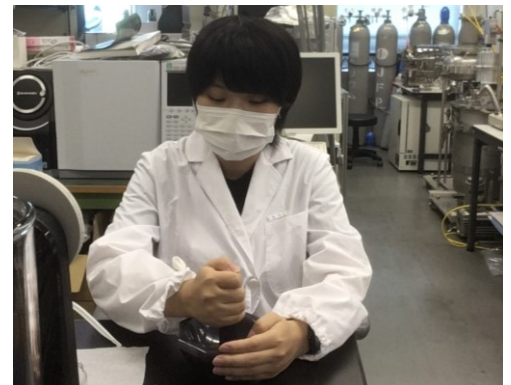
平日のみ、平均1日4時間くらいです(それ以外は待機時間でデータまとめをしています)。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

飲み会などを開催する予定はありましたが、タイミングが合わずできていません。それ以外では、同期は部活が同じなのでそこで交流があります。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

私の研究室は、私の代から始まったので先輩がおらず、他の研究室の先輩や同期にデータのまとめ方や共同で使う機器の操作方法を教えてもらっています。また、環境理工学群は院生室というオフィスのような部屋があり、複数の研究室が同じ部屋にいるため気軽に話し掛けに行きやすいという特徴があります。



実験に使う材料を合成しています

視覚・感性統合研究室

情報学コース修士課程2年 田中 やえみ さん



研究内容

私の研究室では人の視覚に対しての研究と、感性工学研究という人の感性を定量化する研究を行っています。私は後者の感性工学研究分野で「情報伝達の中でCGモデルを使用したら人はどのような印象を受けるか」という研究をしています。普段何気なく見ているニュース番組のキャスターがCGモデルになったときに見ている人がどんな印象になるかを計測することで、今後災害などの緊急時に人ではなくCGのモデルを使用し、情報伝達ができる可能性を考えています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

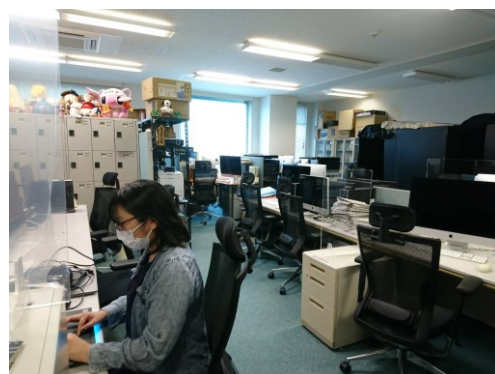
少ない時は20時間ほどだと思いますが、多いときでは80時間ほど研究をしています。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

以前は週末にお互いを労るために食事に行ったり、研究が煮詰まった時は息抜きにパズルゲームで対戦をしていました。また、研究室メンバー同士で悩みを相談することも多いです。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

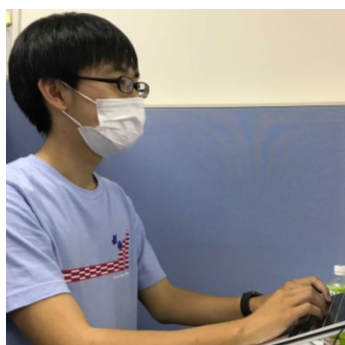
最近はあまりできていませんが昼飯を一緒に食べたり、休日にショッピングに出かけたりして交友を深めています。また、学業の面で助けてもらったり、お互いの研究についてアドバイスしあったりしています。私の研究も友人がきっかけです。



研究室には各自デスクや実験用の空間があります

コミュニケーション&コラボレーション研究室

情報学コース修士課程1年 藤原 晴 さん



研究内容

様々な分野にICT技術を組み合わせることで、そこに携わる方々の活動をより快適にすることを目指した研究を行っています。

私自身の研究では、コロナ禍の影響で急速に普及したZoomなどのビデオ会議ツールを同じ建物から大勢の人たちが利用した際に会議の品質が低下することを防止するために、ビデオ会議ツールを利用した際の通信内容を分析し、どのように利用すればネットワーク負荷を軽減しながらツール利用ができるかを提案する研究を行っています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

16~20時間くらいです。同期の女の子たちも同じくらいもしくはそれ以上の時間研究に打ち込んでいます。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

オンライン会議ツールを用いてOB、OGの方も交えて就活相談や雑談をしたりしています。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

講義でわからないところや気になるところがあるときに担当教員や研究室の学生に尋ねに行き教えてもらったり、一緒に悩んだりします。不定期ですが共同で勉強会を実施することもあります。



研究室の会議の様子です

分散処理OS研究室

情報学コース修士課程2年 有菌 里奈 さん



研究内容

モバイル機器やIoTで利用するアプリケーションの中には、データセンタのサーバでの処理を必要とするものがあります。しかし、データセンタへの通信は物理的距離による遅延が発生し、リアルタイム処理が困難です。そこで、モバイルエッジコンピューティングを利用することで大きな遅延を発生させずに処理できますが、リソースに限りがあります。研究として、実行可能アプリケーション毎に効率の良い割り当てを考えています。

Q&A

週に何時間くらい研究していますか？

最近の実験のTA（ティーチングアシスタント）や講義があるため、一日平均4・5時間程度だと思います。忙しくなると、1日の半分以上研究しています。

研究以外で研究室内で交流はありますか？

休憩時間の雑談であったり、たまにみんなでご飯を食べたりします。

ほかの研究室の学生と関わることはありますか？

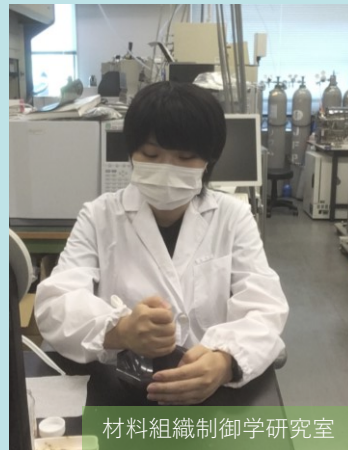
たまに勉強会などに誘ってもらってそこで交流がある場合もあります。講義などで不安なことがあったりしたら他の研究室の学生に尋ねることは多いです。



研究室のデスクです



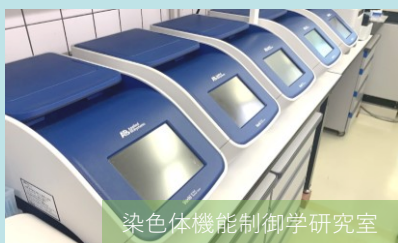
光計測工学研究室



材料組織制御学研究室



景観デザイン研究室



染色体機能制御学研究室



コミュニケーション&コラボレーション研究室



分散処理OS研究室



景観デザイン研究室

先輩に聞きました！

学群を選んだ理由は？

世の中にICT技術を用いたサービスがどんどん増えるのを小中高と見て来て、情報分野を学ぶことで**自分の将来の可能性を広げられる**と感じたからです！
(藤原晴)

数学と理科の両方を学びたいと考えていたからです！
また、1年次まで化学・物理・生物と幅広く学び、**2年次からどの分野に進むかを選ぶことができる**という点にも魅力を感じました！
(松本愛香)

人間の脳の分野や筋電位の分野に興味を持っていて、**人間と情報という人間に寄り添った専攻分野がある**ことと、脳を非侵襲的に（脳を傷つけずに）見ることができるfMRIという設備があったからです！
(田中やえみ)

建築分野に興味があり、建築・都市デザイン専攻に進みたいと思ったからです！
(中嶋響)

もともと**宇宙分野に興味があり地元の大学で学べる研究室があった**からです！今やっていることは宇宙分野に関わってはいないのですが、**学生実験の講義で光計測に出会い興味をもてたため、とても満足しています！**
(田中拓充)

もともとインターネットに関心を持っており、**仕組みが気になり、自分もインターネットに関わる仕事を将来していきたい**と思っていたからです！
(有藪里奈)

高校生の時は将来の夢が決まっていなかったため、自分が**好きな生物分野(遺伝学的内容)を学べる場所に行きたい**と思いました。そう考えていた時に高校の先生から高知工科大学環境理工学群を紹介してもらい進学することを決めました！
(横田千尋)

研究していて楽しいと思うことは？

自分で作った小さいネットワークがネットワークとして**成立した瞬間**です。当たり前に使っているインターネットも、一からその仕組みに触れると簡単に繋がられるわけではないため、**色々と試行錯誤し、繋がった瞬間はめちゃくちゃ面白い**な感じました！
(有藪里奈)

建築の設計をする上で求められているものと設計条件が対立している時、**試行錯誤を繰り返して折り合いをつけることができたときに楽しさややりがい**を感じます！
(中嶋響)

実験の条件を自分で色々考えながら実験をするとき、**新しい実験に取り組むとき、実験が上手くいったときに楽しい**と感じます！
(横田千尋)

工学的目線でみることのできる脳情報学や心理物理学の分野です！また、データ分析の分野も**新たな価値を発見**できることをとても魅力に感じています！
(田中やえみ)

情報と聞くと人間の目に見えない無機質なものであるかのような気がするけれど、**研究をするうえで利用する人間のことを考えることが面白い**と思いました！
(藤原晴)

私はマテリアルを専攻しているため、材料を扱うのですが、**物理の内容だけでなく化学の知識も必要なため分野を超えた繋がりが面白い**と感じました！
(松本愛香)

私が研究している光計測工学では、**目に見えない光で目に見えない磁界の信号を計測できる**ことが不思議で、**楽しい**と思っています！
また、私たちの身の回りにはたくさんの電子機器があふれていますが、**研究等で学んだことでその機器の動作を理解し、人に説明することや考えることが出来る**ことも楽しいです！
研究室に配属された人は、大半の人が学会や研究会で研究成果の発表をする機会があると思います。
私も何度か参加しているのですが、様々な分野の先生方や学生さんから研究成果について評価をいただけます。高評価であっても辛口コメントであっても**自身の成果が評価されるという経験はなかなかない**と思いますので、**そういった楽しさもあります！**
(田中拓充)

KUT CAMPUS LIFE

女子学生が所属する部活・サークルについて聞いてみました
学年・学群を超えた繋がりをを持つために女子学生はどんなことをしているのでしょうか
大学生のリアルな1日の様子を覗いてみましょう

27 クラブ・サークル活動

28 CAMPUS SPOT

28 ONE DAY REPORT

クラブ・サークル活動

部活、サークルで活躍する女子学生に聞きました！

- ① 入部の理由・きっかけ
- ② 他学群や他学年の人とのつながりを持つために気を付けていること
- ③ やりがいを感じたこと、楽しいところ/勉強や研究に活かしていると思うこと

フットサル部

システム工学群1年 熊崎 莉乙さん

活動内容：週に2日練習をしています。アップやパス練習後にゲームをしたり、他大学や社会人チームとの練習試合もします。男女比は6:1です。

- ① 見学時にマネージャーの先輩や選手の人が話しかけてくれたことや部活の楽しい雰囲気からフットサル部に決めました。



試合中の一コマです
(活動時のみマスクを外しています)

- ② 同じ部員として気軽に構えて、機会がある時には選手の人たちにも話しかけるようにしています。
- ③ 会計の仕事や選手の氷嚢作りをした時に感謝されると嬉しいです。良かったと思うのは、大会で間近でプレーを見て、選手たちが得点した時に喜びあえることです。

茶道部

システム工学群3年 長谷川 紗良さん

活動内容：毎週水曜日15:00~19:00に外部の茶道の先生にご指導いただきながら。男女比は3:7です。

- ① 入学時に見学に行き、実際に目の前でお茶を点ててもらい、そのかよさに感動したこと、アットホームな雰囲気に惹かれて入部しました。



2021年の七夕茶会での集合写真です
(撮影時のみマスクを外しています)

- ② 空き時間に会話することです。私が他学群の人と話すときは、自分が学んでいる分野以外の授業や研究について聞いてみます。
- ③ 部長を務め、活かせていると感じるのは「コミュニケーション能力」です。勉強や研究において、人への相談や様々な場で発表することは必要不可欠なので、役に立っていると感じます。

女子バスケットボール同好会

情報学群1年 鈴木 柚美さん

活動内容：週に3日女子7人で楽しく協力して活動をしています！社会人や学生の大会にも出場しています。

- ① 小学校からバスケットをしていて大学でも続けたいと思ったからです。
- ② 先輩や同級生が最初から話かけてくれ入った時から楽しく活動できました。また、練習を通して考えを言葉にして伝えることでお互い理解し合うようにしています。



対人形式での練習の様子です
(活動時のみマスクを外しています)

- ③ バスケットをしているときはもちろんですが、部活が終わった後にみんなでたわいもない話をしたり一緒にシュートを打っている時が楽しいです。

てくねこ

情報学群2年 森 智子さん

活動内容：主な活動であるパトロールでは、朝夕に工科大付近の猫を見守っています。部会やTNR、交流活動も行っています。男女比は3:2です。

- ① 猫が好き、大学で新しいことに挑戦したい、立ち上げたばかりの団体だったので主体的に動いて自身の成長に繋がるの3点です。



工科大周辺にいる猫たちです

- ② パトロールでたくさん話をする事と積極的な声掛けや発言、意見をする事です。
- ③ 自分の意見や考えで積極的に動けること、困っている地域の人達の助けになれること、違う学群・学年の人と交流できることの3つです。

CAMPUS SPOT



附属情報図書館

24時間365日使うことができます！



食堂

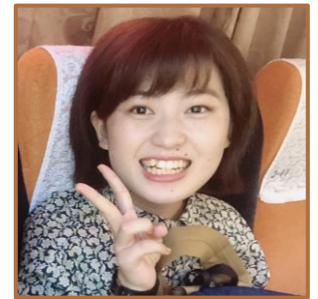
自分の好きなごはんを選んで食べることができます！



ONE DAY REPORT 1

システム工学群 修士2年

中嶋 響さん



TA

(Teaching Assistant)
授業補助をしています

TA

授業補助のための資料を
作成しています

7:10

12:00

18:00



研究

デザインについて研究
をしています





ONE DAY REPORT 2

環境理工学群 学士2年

高畑 亜里沙 さん



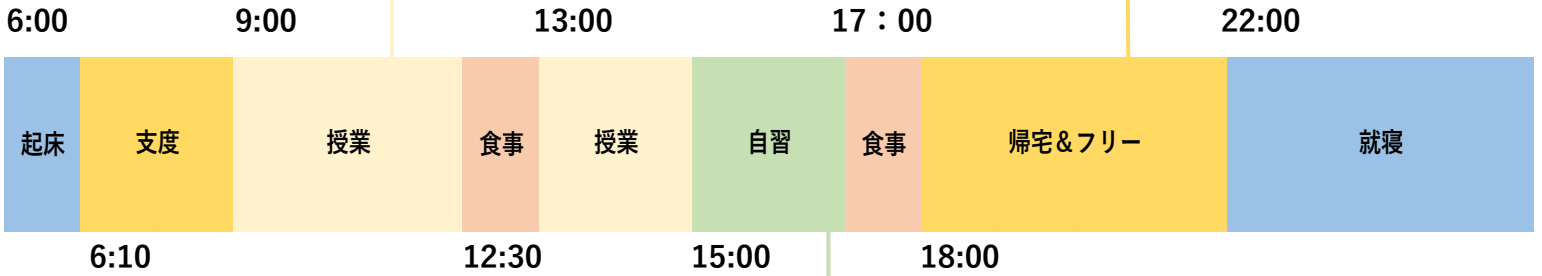
授業

教室で授業を受けています



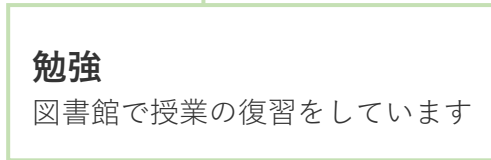
趣味

趣味のゲームをしています



勉強

図書館で授業の復習をしています



ONE DAY REPORT 3

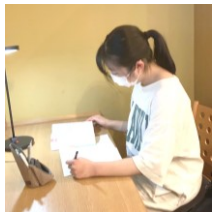
情報学群 学士3年

黒木 美那 さん



勉強

空きコマには図書館で自習をしています



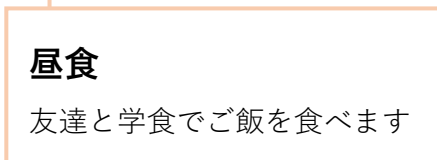
実験

午後の授業は実験をします



昼食

友達と学食でご飯を食べます





高知工科大学
女性エンジニア協会
KSWE



大学の雰囲気 1



2020年1月
メイクアップ講座



2021年度
English Brain



大学の雰囲気 2

大学の雰囲気 3



2020年12月
信州大学Global Cafeとの交流会



Introduction of
JAPAN



2021年2月
国際交流会

女子学生専用教室



学生生活 1



学生生活 2

高知工科大学女性エンジニア協会 KSWE



E-mail

kswe@kochi-tech.ac.jp



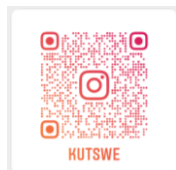
公式 HP

<http://www/kochi-tech.ac.jp/kswe/>



公式 Twitter

@kut_swe



公式 Instagram

kutswe



高知工科大学女性エンジニア協会 －理工系分野で活躍する女性たち－ Vol.2 2021

2021年11月1日発行

発行：高知工科大学女性エンジニア協会 KSWE

編集：Kグループ（加本 遥花／友松 優／西山 莉名／松本 愛香／横田 文）

住所：〒782-8502

高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

高知工科大学 香美キャンパス 地域連携棟207

連絡先： kswe@kochi-tech.ac.jp

■ 本冊子の記事・写真等の無断転載、使用を禁じます。



高知工科大学女性エンジニア協会
－理工系分野で活躍する女性たち－
Vol.2 2021

